

第 107 回 知財問題研究部会 (IP 部会)

内容 知財・標準化を活用したビジネス戦略
日時 2025 年 1 月 10 日 (金) 13 : 30 ~ 16 : 30
場所 アクトシティ浜松研修交流センター51 研修室
講師 日本規格協会 標準化アドバイザー 大角親生氏

今回の IP 部会は、日本規格協会 (JSA) から標準化アドバイザーの大角親生氏を講師にお招きし、知財と標準化を活用した戦略について、講義とグループワークが行われました。

従来のビジネスでは、研究開発と標準化は段階的に推移していくものでしたが、昨今のビジネス環境では、研究開発の段階から標準化も視野に入れる必要があり、知財と標準化の並行検討が必要となってきています。技術で勝ってルールで負けると言われて久しい我が国の産業においては政府としても戦略支援制度を整えてきています。産業の維持発展のため、規格を使う意識だけでなく作る意識を育て、利益実現手段として規格を活用することが成長のカギになってきます。

講義に先立って、参加者の中に標準化に携わった経験のある方がいるか確認しました。知財に関しては知識も経験も深い参加者の方々ではあるものの、標準化の経験者はゼロでありましたが、標準化の効果や Open-Close 戦略といった知識については参加者の方々も十分有しているようであり、興味深く講義とグループワークを受けることができました。実例を踏まえた講義とそれに基づいたグループワークは、標準化の考え方の基本となるものとして今後の実務に活用できるものと考えます。

IP 部会では、知財に関連する最新の情報について、時に深く時に広く交換・共有する会として活動していきますので、ぜひ多くのご参加をいただきたく存じます。

～IP 部会委員代表～